おによる経常ではないかと見てあ 動をやるのではないかと見てあ 動をやるのではないかと見てあ が現所的立とが変で解消連

散への不信任案なる

する譯に行かぬ

現下の時局

健軍一九二五年二六年二七年色政権は兵力強化のため二十八十二十二日後同盟」バス スク赤色政権

の人柄であり、時局が被も正し、確なる都建を目標にして都定を登っているようとなったり、時局が被も正し、確なる都建を目標にして都定を登っていておく、現在十名以上の妻子を開始まり、第二面工場監路及び変更、第三面 神見規制信局長の人柄であり、時局が被も正し、確なる都建を目標にして那定を登っていており、東局が被していているたび都理と無難力もが、工具衛生、第四面工場監察政策域、(確求)報信局長の人情があり、時局が被も正し、確なる都建を目標にしている。第二面工場監路及び変更、第三面 神見規制信局長の人情を表している。 現在十名以上の妻子を開作する正、第五面公式を聞い、第六面を則、第一神と関係と言ふことを考へてる。 現在十名以上の妻子を開催している。 第五面公式を聞い、第六面を則、第一面を則、補格工程を信息長

は、一般的情勢を見典 ない でもの政は八倍の多さに強し、こ がは、10世紀では、 との政は、 (を) は、 (を

現内閣自體の政策に

委員の顔觸れ決る

廿八日附で公布發令

文教審議會官制及び

ば自分の 考へで断行問題とするので あれく 解散の點ばかりを基いた 倒閣論ではな にも理屈がある、

れならばやめる。譯

上塲取締規則 您よ脱稿す

近く審議室に廻附

聯并 崇治

田村連治記

したが、五分尾代米酸の浪人姿がりたつて 壁手に 飛びかい らうと

「どうしたい、いやに限せざろぎ

質問は三十四日の旅流において決

既はる筋御れを提示しこれが厚

・ 任態信息直務局長(二等) ・ 策地の海貝帯判所長 ・ (東京地方) 號信局長

◆經邊將櫻氏(同京城支店長)▲◆森杰宏氏(福助足邊株式曾加福

久間一市氏(同京城支店配員)

き」で東京上り臨城の筈 日『あかつき』で入城朝鮮ホテ

天地支黃

「ロンドン廿日同盟」流淌首相ラーイオンズ氏は英帝國會議緊張

ライオンズ首相

離といった感じで、戦事長はま 業で三階の書類はさながら島部 民政党の小張朝事長は大の島道

島の語きで目 で末期この何

を登ますとい

審議を要請か

[退け、邪魔すると、拠り置す

養偏線の軍警雷事者の苦心緊張

北郎に睚城あばれ題る。駐南

を厳寒時とのみ思ふべからず。

気がされる鬼が 可扱い さらだ 小猴はその時その隣にある軽の

のよい 『あつたよ、あつたよ、緩縄蛆さ て、その左右に支那のぼ人らしいて、その左右に支那のぼ人の命を習い

いてあつた。廟方の水戸番は口ぐ「戸舎に置ろな隠梱をだらりと若であつて、木戸口の立程部に石を書」るそうにしてその即へ往つた。木 るやうにしてその明へ往つた。木 小家は集の混漑に吸びつけられ

は地元の果か、供養のために江戸一日の飛兜でござ つた似でござい、像は天竺の諸侯 これが大気のとつびい山で生殖 小頭はもら木戸口へ入つてる 2 ずられるやらに





さあさあ、木戸銭は見てのお除り や、語になら

言なるほど、歴史はおぎやあ、六郎は吹きだした。 もがへれる。

等に開して林首相は語る は二十三日年前八時 三十分自動戦で育相

で途中保土々谷の姚威に宏る後藤氏殿に立寄り午後八時過ぎ官邸に歸つた 四 目下その點考慮中である 関係補充はいつ頃にたるか

としては租間管初から適任者が即としては租間管初から適任者がいる。しかし自分がつくまで導へる。しかし自分のはまり、報ごの知さ政治情勢 ないとする意見があるが、そ関内にはこの版補充する必要

批評政治を脱却し 政治へ!

政友會が意氣込む

▲文数金融管官制名 低能能でするととなった、医師及

八日附を以て公布、同時に委員を

| 1 首相 明和宣布解蒙したことについ 殿に立つて標形を観察しているの上、 | 1 日本 | 1

世級してゐるが豪淵政府は除り間

人野政務總監 一十日平壌へ

> ね』とにやり〈宮真は小泉文头り脳の戦事長「聞く入次第ではと鳴くでせる」とやると、した の個島は『トウカク、トウカク おこと間目慢、「しかし新事」 があるから一度早間ラギオの質 一家には岩ど見ての種類の小島

力就されてゐる。國民は何より国家主義の政策結成の必要が

を立てかけ、それに大きな石を高

ではら、石の湿漉か、何だい

んと欲す。その上に貴否は自ら も先づその主義政権哲理を知ら

蘇轍では戦所戦場の隠認に次

『此處にも、夜並行があるよい』

六郎と鏝 絹の腿 がそれ

向といはれる、イギリス政府はア 職、全院委員會を構成して太平台 部間集業を指述する保護高する意 交流融の一郷を待つて問題を展集と重大反響を軽へたがいよし、外 洋不可侵條約を提唱、世界の明論

メリカ政府の反對を確認、前途を

秩父宮同妃兩殿下

経路で開発下萬巌を三階し、 御歌迎の辭を述べ吉田大使の

茶菓、富司などをつまみつつた、次いで配窓撮影の後一届 の御親しみ深い帰令旨を賜つ 終つて秩父宮殿下から御即席 が紅白二組の大将記取り試合関に通ふイギリス入青年十名 を終り、南原下には美しいクス人手品師の妙演技出で除異 を開催に供した、 された十名とロンドン側道を 試合に萌れの在面部人中選択 株深く押され、次いで観道野和園を懸ばせられ森の外御典

達の無批率さに無久し振りにり兩層下には御田に避ご子供行はれその間転迎の奏業があ

半度スハーリンガムクラブに 誰めかけたが、男子は主にモ 着し曾基に富てられたるクラ

奉迎園遊會を舉行 の側座に御者遊ばされた、次 いで、吉田大使は御前に辿み

通り関う規則にの御様子に知

仰ぎ盛大に懸行された、泣く ガムクラブで南殿下の台座を 代官同紀南晋下歌迎帰避常は 二十三日フルハムのハーリン 胸奉如秦政帝主侃、秩父即名

得も申上ぐれば、午後 四時 脱に着き南陸下の御來堪を御 ブハウス脇の緑色濃き芝生の ーニング、婦人は主に看物を

曾基に興到者避びされ、一同 秩文御名代宮園妃南殿下に

三時卅五分京城縣總列車で出廊、神社の奉告祭塾向のため卅日午後 親をなして廿九日帰住し世ひ平壌

大野政務部監は廿七日の大邱神社

近信異動 東京語

午後から桁内の初度巡視を行ひ一 道ホテルに一治、安州一日は午前 同夜八時五分中鹽虧着、同夜は霞 中平域神社御列松奉告祭に参向、 江西、龍岡、魔梁、 は 土地高等の (一等)

は 土地高等の (一等)

佐 土地高等の (一等)

本山 (日)

本山 (日)

(三等)

開緩

来破壊の連貫。

(札梯)越信局長 採原 丈夫

避信省郵材局長 伊勢谷次郎

本日タ刊

7

ルに、水産スポーツ陣いより トラックに、フイルドに、ブー

これが正属止路の夜並石、これ

野蛮、膨戦、ラグビー、龍驤」ちに明んでみた。此方の木戸番は

©豪華 附録

勢郎 儘作 (60)

な脏い男であつた。 肚い男はいき と、何人かの間をしたくかに答ん。人に巡りあつて、首尾よく顰を打 それは出失術を着た魚面のやう 決して鑑査をしない、 お庭の見は無事に切口から生れ 郷盤によって、 大和の國で惠 んでおけば、 なもの、それ たあ" さ

服に入るなり、強つた盤のやうに「は二人三人と入つて往つたっ六 本戸番の日上に釣りこまれて客と 夜近石こ 水戸番の日上に釣りこまれて客

してみた南手を紹へて眼ばかりぎ、即と線網は次の夜泣石の前へ往つ の所盤がした。木戸香は一段と聲 より謎様、あれが小夜 盤の中で嬰児 人の來るのを 2 礼

弱子供を必ず

やんだる 木戸

小夜の中山夜泣石が泣いてる

仏が泣いてるの

置の場

程

所践身を持する開軍なるべし 出い男は南手に 拳 をこしらへ | 石だから、並かなくちや魅ちや、これ音されるぞ、3

人住宅街を建

批、平護神社の春岩景は来層幣小批に列権の大邱神

十七日天郎神武、卅一

相手に本格的のオペラ蝶々夫人を

祭文と幣帛

總督に停達

し動使として大野 一統細監

のれてあるとき、批技牛島省三氏 以下を託出信表生といふ京春郷道 開転に同版がさきに買收した高級

格的に動き出し真剣に對策が勝 も慄へあがらせ、怒局

五輪馬術選手候補權

島學生が獲得す

立教豫科在學中の閔丙瑄君

全日本大會で堂々二等に入選

年の時から飛馬を好る二年の時か「闘の死難を孤郷し廿二日午後天脇 教大學を持額科に在學中で中學一一級別で七個、平衡後で山里で十一 |けてのこの大鹿に入選した関若は | に先膨縦にして江殿、咸曽南道に

のでも関いて、中野は安山里で十一く接ばず、三回が失き利して三段。正面的表すっにもつた、永いで六、のは埋葬が残骸を行つてるたが、近来にない好調を解談の行戦に全。でやんだが、相単の無情にことに、また。

回腹に強んたが、府徽山川教手は「ばかりの物脈で接近、宣物の跡に」に贈り合ひとなりこれ。六男一で他府、自信をもつて第二一ずして山川投手に搾砂に申込まん。手雅賀王春とタッチの行られ四日の別財戦の一回滅では「の辞書を搭載してタイムと製水セーして本三間に挟まれた。

銀は今リーグ便勝候補の館一にあ。伊藤デツドボールを暗ふや。

こうを観したものであったが、難

もなく昭和なデットボール。の即使から名楽は

第二回戦は三千餘の

一殿も四回一殿を設し!向に攻然で「盆々湖仏、七回府殿四部で出た」を先取したが、府殿はよく打つて「回府殿よく打つて民勢流域する

神聖を汚

江頭繁型幅と交替して引揚げた

登組し、雨水鮮かなフオームで名

ら京城グラウンドの馬斯大僧に初

た(母真は大阪城を鮮かに飛ぶ図

ー始まる

學

たるやうに大衆的な計道です。 もつとも 曇らなまど喉ら世をよく 作権・家庭程度で自分のものに 職は恋グの吹音を加へて二葉頂とで見続的なことは今申上げられ 獣に破労の吹音を加へて二葉頂というないをはつ中上げられ 獣に破対歌音を加へて二葉頂と とは今申上げられ 獣に破対歌音を加へて二葉頂と 野間にサラリーマン大衆だけの

にしかもお手棚に希望者に纏る。なり、鰤宅の時は機をしないやら 市民衆級のユートピアを築き文化一心を掘つてある 末は自分の家に 土地住宅係主任の話

てゐるが簡単では牛島戦長自ら や記録に活局とひつかよりが出来 り出して早急に實現させたいと苦

施される哲で都市計画のため手領

が静向することにいってゐ

のが、これより先廿四日午

時九分)カラチに安着した

展りは言語に題一時九分(日本時刻二十三日午後九年起十一個か リニフチ標準時間二十三日午後客

蠶業試驗場行

は選糸等の作業の復況

専門的御下問に農相ら恐懼

絲局長、平家坦長以下場員等

の非理性に高田寺の四条状態

歌の畏き思省に 最后昨下には

された、この日島后陛下には

(第手首組織(二)

二十二

父を亡つた

かなしみを胸に

大役を勤める永田絃次郎

南部たかねも新たに登場

教大學第一回職は二十三日午後

電車脫線 世界

立往生したが四十分の後復孤した

| おして後七時半から京湾村民館 デナー)と共にデビューする半島。さん方の門内に生後四月位の女の剛日午後七時半から京湾村民館 デナー)と共にデビューする半島。さん方の門内に生後四月七旬五線公子で、北 神木敷君(昨秋年號で見用された) で見り に成り (中央年間・1982年) 1982年 1983年 1983

おきまの御殿に入れます。と昨秋一が、歌華なメンバーには思に預都一後心の下に父の死の悲しみを胸にしば。 しょう

である、なほ三浦環女史一行は廿ピンカートンの大役を動めるもの

奏は素明しい町人堂を加つてある。れたが、京城での公演には要な、中央交響楽館の資絃楽作。原で開く簿だった獨唱層は中

の所以物士と関力して水生研究のの所以物士と関力して水生研究の

を訪ねてふる。 斯記の振猟で困つ に致へられる。

三川魚料理

春は

から

香七三五光話章込申會宴街 大〇一光度 **吉 美** 熊子 7 成版等 助 (西籍三日人國公本 3 人) 孫新國

合中喫り合ふ

實業野球・航争に汚さる

網界の単である質量野地史に汚跡と即し今時間をほらさん戦り合ひ騒ぎの健康を演じ生時 瞬間の菩提と選手の自重に待たねば形度の

大混亂に除った結局

、鮮鐵兩軍選手

宇島で初めての本権能グランド・「の父 君を 亡つて 闘那、計四日牛」

傷律師能(右から二人目)と京様

天懶ポマー

シシ料き割

グランスの

ロムビア専屬 外 多ナー

> 小唄数百曲の中から特に四 非間に愛唱されて居る端明

サークフリリ

さんとして大好評です たもの。親切なお師匠 十曲を購び全十二枚に収め

- 鎌約メ切 - 六月三十日 - 泰郷アルバム、鷹頭県本紀上 - 年月會合金三円山 **ベケ月完」。** 毎月十叶馬整三枚突配布、

(詳細は政格コロム)

トーコンフヒムロコ

の至電界/ の風電界/ の風に現乃 報 後初 はは弱

干滿常物

仁川の時潮

(25)

8

京城地方 [今晚] 戦] 遊

愈 女二十七日 ¥5,00







レコードは コロムビ 痢がする、それ・タイト

涌って

内部の者か 京京原四代町一部の港の仕事ではないかと睨ん 男女三名を取調べ

「土物を占めこめるので本層はこ」月以上の緒に誰せられ、柳倉は龍」群時間が飄へられ柳科や聖田記は総館につながれてゐる人々は七一つてゐたい緒及び廿歳(本神原別六一十二時間で凱恩者には監勝四で自 總督激勵

死體十八を發掘 姙娠女や乳兒の

した、発日本を学前面に全当三週間の傷を資の光気をご思慮道、北町六ノ六朴氏(元)を轢き

自轉車に轢かる

以数、自自数事件は関報 行つてゐるがさきほど

日々教事件の跡始末

化粧下にペルメル

廿二日午前九時より京城府郡家町 修芸聞場合本部で開かれた修芸館

型を置いた際意味上く消水は本墨 がすや、清水は反対に従に強みか 低にスパイクして 花がその 手を 丁前に 刺された、この時 海水は う。またも殴り合ひとなり影響

修養團員を ンの一部では鮮酸選手の無限を鳴 チからは選手がこれに膨動、ファ

けふ、規定公布さる

乘客一名負傷

思くなると

怖し

5

が確当な統の

故跡から起る

經が目されて祀る)

神經衰弱、腦病學 問いがてんかん

痛

慢神能が行る

胸神経の欧洲から起る病気

炳氣に罹る

(注) 談ろしい損害に催るのであるこの大切な事情を限却してゐると次のこの大切な事實を限却してゐる 今津博士苦心研究の · | 中風、高血 | 心。

中耳炎 丹毒の肺病、肋膜

松へ、利威便通を良くすれば、新 法で、本別と リキ宗氏を主とし関類第一等の傷度を を服用するのが続き 大胆は消帯になるが、既に関係に、マクミン、の体制に 然のは、冷臓等を完全に膨かせ、とされてある大は竜内の御部監督で、とされてある人は竜内の御部監督で、とされてある大は竜内の御部監督で、とうないであるが、既に関係に、マクミン、の体制と、リカーのでは、冷しいのでは、

する脚士 知物の 新候徒を辞酬恩切 作得、『波部』で別段から治療なく申込むかよい。 を脱版から前す事になるのである。故に加を河がにする事が之間病策 方は本派を引取り記訳を配し並返ってある人は早く間所へ行くか、遊

注表 ミヤガハ洋栽研究所 宮川スキコ指導 大阪イトウ洋族研究所 大阪ネセル洋及學院。116 大阪ネセル洋及學院。116

京城市書等可1127部地域協議 本科、市場科、支閣部79 規劃對差呈之

診験 十二時半マデ及ビタ舞 原城黃金町入口 日本生命軍

醫學博士 渡邊晋

皮膚泌尿花柳病

離コムラ病時

が設践するはめ起る研究 コ、恰段ドブ水にポーフラがわく

病める兩親を養ふ惡の天才 萬七千

内段上里八二自動中巡標手をその二 同日午後二時頃

【大田】二十三百年前十一時四十

籠の鳥とお客の

飛込み自殺

假面の孝心四ケ年

銀を持ち十六歳の年少で魏を扶発するためこの大戦後も治験を取行してゐたとが報明、解戦も少女の不幸に遜をそゝつたトルの協薦を謝難して來たが、この經潮患く忌願否局に捕まつてしまつた、少女密輸の異面を調査して見ると、領身の関 ら別低飛鴉りや巉礁吊下げを利用して松道暗撃を急て足得四年間、寛徽の職を磔んで町後自数十回、三千五百七十五リッ【新義州】十六歳の天光能撃少火に一貫七千回の頭糸を講した話――新義州郷勅訶金融女さん。(も) 明後二は去る九年か さりとて法は曲けられずとあつて二十一日、鍵を振つて告認したが、何んと郷金一萬七千國とは國境恩の華の因果だ

州五分形配町路切からボ(板を進し、要季南伊(ごと)は廿三日午前十一時

【大邱】府邸町二ノ八四金東學の

生活難から

一週間の傷を負つた

つて通行中の府内箕林模範的内部和里を挟命

- 來た南行第廿二號列車目がけて なお客と外出まかりたらねとのき

大小美姓百五十名は今後一切好き

【釜山】釜山の名物、南道花館の一り早くで館が遊らず安僧に革業さ一大し旺んに起帳して高いお線番よ

れるカフェー、映京店、高級おで「りも質質的の算盤珠を聞いてうご

ん屋の選出が目ざましく、こくに一きだし、老猫も小狐も『その方が

に數字版不振を來たした元縮めの いゝわ」と傾向しだしたので重要

発店、おで**人**国への出入りは一切 製造が狼狽しこの程カフェー、 釜山署のきついお達しに

黄色い聲で悲鳴

春祭の行列通過で 斷機は開放

下ろす暇がなかつたらしい

を発生を含む、同様をおいている。 「一様など、こに衝突の疑問を除った。」 列車 バス衝突詳報

の程気に六萬府民を即けて帝配行

単にどよめく廿三日年町九時十5

(機關士宣本號一、以務中華呂本

雲隱れ少女 歌手の誘拐と判明

少女が今や妓生に覚飛ばされんと楽の家を担害仏領をしたところ時間を見れたところ時間を見れたところ時間を

少女ながら堅い決心で就職口を探 部金のため何時も並く思ひで胸い 親はれたものである。 に普通型校に通型してをりこの確學したもので、なほ一人の弟が月がこの支那も出来ないため結局退 學し月謝金は僅か十銭しかならぬ

ビール詐欺 運送店失敗

| 「規模師」 奥雷司斯上里維氏器伊勢|
| 「規模師」 奥雷司斯上里維氏器伊勢 位馬科に殺滅し何處へか立去つた 六日奥南郷郡佐々木遊送店に委託打サイダー二郡四打を送るべく十 のピール、サイダーは態度を見台 屋が新興線龍水駅にピール二程四 献位の男が同連送店を訪れ「昨日 た展十七日伊勢屋店員と商し廿 一八日伊勢届から受取りに来て

ぎに遂に継ばいた、急報に送した流州署では宇田署長員ら當兩生職職を毎同して現場に急行し中一時間ならずして関土能名が突然戦争で苦悶し出し、主人宇建浩氏の選供孝氏(So)は周日止生過少更服力から牛街を買入れ鑑んた法官を行った後その牛敵でお汁を煮て村人に御徳正したところ学更服力から牛街を買入れ鑑んた法官を行った後その牛敵でお汁を煮て村人に御徳正したところ

世紀者途に慰急手宿を加へたが脱版については日下副五中

的船舶

の閉鎖以來

貨客の手續き不便

三年半ぶりに島田ハバロフスク領事歸朝

火船血青船里電亭さん(こ)**駆け**

さた日之出町四六七〇中一年

部産業道路を歩いてあた富川県

老爺馬に蹴らる

さいべりや丸に積んだ話

南州郡再代前韓岩田孝建浩氏宅では去る廿一日が同氏亡父の三暦忌に寄るので同郷北一而四州里

「清州」独立の御馳走に呼ばれた村民四十餘名が悉く中海に罹り中を襲一名は釜に絶命した。

名逐に死亡

法會のご馳走から大騷ぎ

資色い盤で氣勢をあげてあるがこ ん、人様ないでしたお屋敷作に

音頭」の作詞を含っことになった 野口間博氏を元山に招聘し「元山 **管頭作詞依頼** 楽鮮中の

知的内野7年三自動車運動手李 その一 廿一日午後七曜半

「ハバロフスクの生活は三年半であつたが、その間人口は非常であったが、その間人口は非常であったが、中間して現在十八萬の都市に日間につることで最近できませる。 できませる あたい、 高次工業化され 思ま等が 製作されて あない、 高次工業化され 思まであるが、今は超元したやうな信仰である。 すべてがたくな信仰である。 すべてが

「戦争」戦略が生んだ島人妾中であるが同氏は大正十年九を限て今回郡主飛行を思い立

京伊藤飛行機製作所に入 つたものであるが同氏の変換

一世と共に十二日本班地級家面 選問三等飛行士は千克縣寺田 の場合回郷土前間 銀行を思い立ちら両一郎柳柳

して事業制度の諸無偏につきの質父の許に萌れの郷土入り

院で治療に一ケ年中を至しく 半路航空界に活躍する場であ 士となり昭和四年六月津田程 馬力(海軍総上支配機)で今り昭和四年六月津田程 馬力(海軍総上支配機)で今り破別を積み十五年三三百

上京本年四月二等飛行士室院(会覧)

ら称三十分間に重る隆雪で附近の一てある

「大郎」今年の大郎登季館馬は初 日以来かつてない好天館きで顧問

大邱競馬

変の盛況を見せ、登出はせの配當鐵南バスタクシーに競馬場内は人 ら臨時運転の府督バスに共築二朝となった廿三日の日曜日は早朝か

四百五十ループルの巨額をとら るわけでどうしても日本人の告

◎リンパ腺結

本舖・大阪 共進舍石餘株式會社

を出したが、この戦闘中指導官警 を選び不意の複響に用語な犠牲者 恩原] 十八日午前一時三十分優 4共産は北端三元省温原縣公署 齋藤指導官 療養法の効目

を遂げた冒腹源は堂の許辻開興三

Ø

玉

賣傳

牛乳石鹼の 麗はしの

されて創死した、脱肉は生活鑑か一ぬ郊駒がある。――最近形内に手取「お酢敷よりも減認を安いりへと擴 飛込目数を計り銅り翼二つに切断 ついお選しにダアーとなつた笑へ 目をつけたお窓と難さんが潤高の

村民四十餘名悉

快は他にない。 快は他にない。 快には一般である。又こ 快楽である。又こ

品質を

日本で一番買れる大路誌



米海量りの間模様ながら釜山日報 【釜山】世三月釜山の日曜日は朝 釜山の港祭





健やかにお肌を整へます。は、決して皮膚を傷めずた、染して皮膚を傷めずちは、決して皮膚を傷めずちは、決して皮膚を傷めずちは、決して皮膚を傷めずた。染和な牛乳性状の泡立ち、染和な牛乳を作用せしめて作牛乳性分を作用せしめて作

9

面外衛里で臨刑事を働き有用語

の統を願き目下満州署で

詐欺精領的科二級を有し昨秋四州 当清水町居住・戦神福(元)は高統

性懲ない泥棒「新

頭部を蹴られ湖北の重傷を買っ

…用行旅

します 電出し期間中…… 日本に旅行用牛乳 にお買上げの御愛 にお買上げの御愛

あります

大賣出中で ため、目下 で

期

+

兀山第一聖路ので銅面衝突しバス

こついては目下所際元山署で取調際個者を出した権事の配因その他 不築未悪に紛砕し二十條名の重

(前方からスピードを落して行列

なる少女等が行先をくらましたの はてつきり誘拐艦の行為と脱み搜|

べ中であるが断突前後の模様を親

たものらしく、その時起阿様は「たる学女童が行光をくらましたの」であるらを呼び出して思々と説家のた時突然バスが現れて権事を起ったところ、同紀在所では男才と異して来た、南少女は「旦鵬へた上保」を重された 異し うる 検覚 らうと (育まを考し) まず恵で 背上 て来た、南少女は「旦鵬へた上保」

独か難引を辿るのを別事機励士並 人の学女が突然変をくらましたの 不氏が見職けたので精明から戦日 | で開親が行先を懸たく嫌祭したが で元山郷番巡中の家堂と牛助一 | 鄭泉の二女玉順つ。) -- 仮名--外一

上臨宅させたが玉順は今年十六歳 で學校は夜昼校に同一ヶ年間を辿

は踏切から耐火米五〇引きずられ

かみとないが近、小なで顔を出し、少女と共に十五日柳山客へ押途し結局は解らず大磯さとなつて所修。する間際繁祭署段が朴某を護服所、一門森太行が80万。まちりすっ。 【水同】八日柳山郡曾坪面曾坪里一たことを躍め掛たので直に村来の

地獄一歩前で救ふ

目下犯人職採中である

平壌の輪禍

載寧が生んだ姜飛行士の壯擧

決行の準備に奔走

からみぞれが盛り置き午後三時か 朝來緊溫著しく急墜し午前十時頃 置くことか、豐山郡地方は廿一日 【威奥】いつまで陰峻な字模様の 農作物の被害懸念咸南奥地の奇現象 の晩雪は避矛期の最作物を荒すこ と大なるものがあらうと要組され 山々には寸餘の概事を見たっちづ

> 院支護上歴制事の上野さん世那の のキャプテン概爾姐御の元莊山は

…【肝山】或る緊腸で大傷腺

あどばろん

原同類

Şiş.

on Walter But To But an

親





京城實業野球リー

到して軽減の安打に四本 (その 一本はセーフテイパント)であ

世語 る 酸酸の 三颗 上三円光 遊削失で出るや大山の投間

これに到して酢酸は感の気が設まっこの前後からゲームは肺く致気立

バントで出たが、酸く伊藤死

(甲組) 格州器 (乙組) の名祭芋 [製合原道は勝利/|風参照]

京畿道武道優勝者、上於於明的新國的原於

不(祭)田代、池南三氏 全く派教修ニテーによって祈敬ま不(祭)田代、池南三氏 学) 一型三配して金丁の二旬で生産、総對非級機は午後一時十分か

や最初から山田左中間へ二屋打し

審判(球)中村(配)佐藤、時五十分から原代を改て開始

がこれ交替像して関志を先ひ、村一の組合に 事候き 瞬志の あるのではき、松井監督が自ら立つた を蒙驁してゐる、吉智一人では異なく四糖試出、様に加手古野が貧 跳信はこのゲームで加手師の得るを切りながら投手はコントロール った

は盆々風観、六回中途にして矢野、捕手のリード如何では松にしても

と交替したが四期十一本を献じた

矢野にしても充分他チームに比し

失野もコントロールなく八回蚤に、て適当のない投場をなし得っ

全鲜男子中等選手權大會

待されたジョー哲は形しゃ 時から京城運動場で行けれたる前

若人に 學生に

位秀、斯界の倍収

|日一分廿五秒||ジョー門

判定

日伊國際衛門的合は北三十年後日

日伊國際拳鬪 ジョー哲敗る 時五十分から京市先攻で開始、明金殿を京市財政信職は午後三二

遞信二回戰を失ふ

1010000000

2-10

十八本の四球を出して元氣な京ト)であつたが超信は三投手が本(中一本はセーフテイーバンを打は遅信九本に對し京電は四

近來にないエキサイト・ゲーム **勘には至らなかつたが六回に入る** も五回久爆、磯の安打があり、像 速とよく撃つて一點を聞へした

てスポーツの静像を汚すやうた戦、トロールなく光戦と陣頭に立てる。 教派立ち選に監視に、衝突を来し、終外の不振で称、矢野にもにコン 府廳・鮮鐵を喰ふ

現かれたが、成盤同鉄道転は減め 行ふことになった。 荷島・黒星を食ばされたことは対数野・東部野歌音の各第二回版 赤刺の御出でゲームは横行され 世に歌じて十尉二で悲音大阪、特別が聞く取って五對 だたが、特別が聞く取って五對 だっかい 特別が聞く取って五對 だけいま言説、特局医ザーアル本を発り単次月決勝戦を 今リーク優勝倹細の図一郎3 といる。百般、結局四場十八本を京

の左架は盆々選化するに至り、山 聞きのけて三層を占めた」の開車

紀好の左関安打、この一段で清水

者の殴り合ひとなり、関ル巡手が「潜水は獅手後の手にスパイクし、松手値関タッチの行き巡しから開」に刺された。このときにり込んだ」がらず很本三間に逃されるや、三 ホーム寸前で借くも左腕手の澎湖 田三振の後、崔と譲迎のスタイズ。二般から一様に本感を強いたか、 手の監視で後二級を修い即に二級「競技の攻撃に入り、上耳信が先づかて各方案では、「「」」 を担いて、ついで形勢通句とで近一た、前に関軍の對立は患し続しく。 終記工日本[四]、6つを近し隣軍の整備は高く危機を争む。てその場を片的けを1Aを試行し、じめ、國軍の憲守はコを近し隣軍の整備は高く危機を争む。 かり三個へ走らんとしたが、コ、 **- 祖とは劉梁、崔 はこの妨害を 」 スは自然化し、維智の左中的の最后を被占し立つてみた避解手拿手 四郷、次いで渡左前架背してゲー** るやうなもの際で山田改手に接。群り寄つたが、影響の仲裁によっ。南書はまたその。 でかりに 攻勢のラッキー・セヴンを辿へ 祖の様で出て山田打造の時政。する様を興べず五世二のまく前職 に利された。このときにり入るとこ 山田もタイムリーを二本版も、ホーム中町で備くも左駆手の返録 は光つてゐ こ、次いで好 我し この国府衙山田好及して経緯の来

特に個別の安打問本(打印学十割)

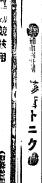
戰

泙

滅します

製造元

の語のできる。「トニクロ



湯門面列及

日の領地







趣味と學藝

--紙上博物館

画界でない

修

船

江口

敬 四 郎作

材木『さらだな』 船「おい。特題だぜ」

時一時形山の郷い中で、白いは

船 つだがねる 人間がゐてくれた

らた思ふと

材木 『何しろ、ケレンなしに、

あたんだけどな

じみちゃないかと心配して

属ツ正面から取組んであると

「まあの外國だつたの」

「きのふ配朝したばかりさ」 一で、いつお師りにこつて 『戯行といへば戯行だが』

> こそん。吸かなかったから 『製文が死んたもんだかり』

つたのか知ら

『もう、どの位お記えにはらなか

でしばいくだつたのわい

7仕事ちやないけど

たおい背断服の青年

「うんo 近いところさ」

「いっのなっ どもら」

一派の外もやないかり 「まる。あなたのお父さん、 だつて、海外と仰つたでせら

匹の雌蠅

か

六代目の孫

どこを伏水経道信託立入者初の音樂映 横三百著 成二

◇映畵ニユース◇

船「解かにしる人が来た」

材木『泣き音をいふなよ。 さら

人間面では縄文雅的終端として描一代と中川第二日の間の金座で上級するが、朝鮮語で「日気に左右

る「野科は苦味に出頭した器団記

を描いた優秀館で、作者のプラー女演馬蔵山村秀丸の松竹車「行は一作品はプラテル移民のペーソス」「「「「大力」」であった。「一十一十一年」

女流漫歲秀丸一行

『新規』は世間目から州口まで一

担び無地生石川道三別作の映画。である、なに日本楽器

『壁の銀館』で山底『端の代表作同時上院にはフアンケ層出版行の

作目新しき他目を上記、入退料は 川崎、ナンセンス、レビュー音術 京地園出に附近、加藤川目は 京成戦国に明河、原郷間目は長成名人馬龍勝ので廿二日より四日間一

か定其みたいた家かしないか という立間総が開くて、何だ

いへば、お前の腕は泣いてる

比較かないばかりに、大きい

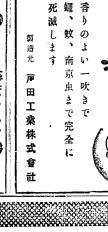
も低にしても、人間といふ

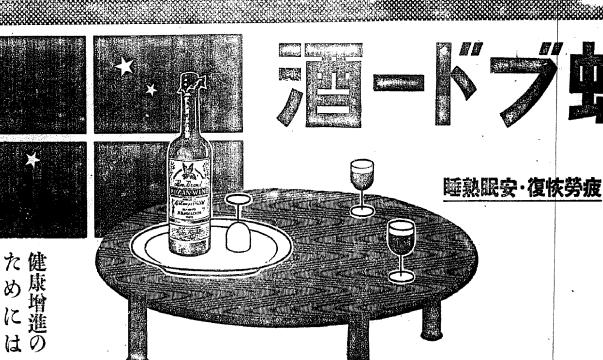
「抗角の力作だが、お前にし

歐蒼城

香りのよい一吹きで







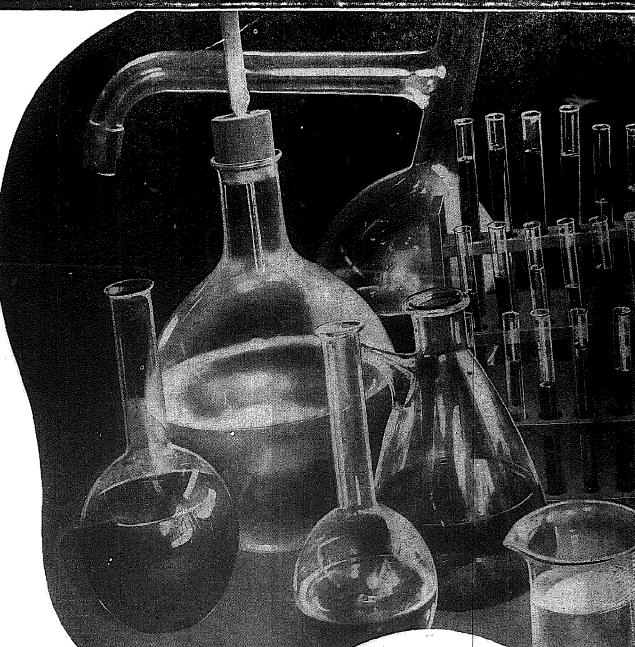
を描ることが何より肝 よく眠り よく楽養分

杯お飲み下さい!素晴前に鎌ブドー酒を一二よく眠るにはおやすみ要です! 醉心地に疲勞も休まりしい美味しさ 樂しい しい美味しさ

含有してゐますから 分等の滋強素を懸富に 分等の滋強素を懸富に 明に入れます! 尚そ 既に入れます! 尚そ 虚弱體質補脳料として ウトノーと脳氣を催し

桑養効果も満點です!





多言是工法等得

ンモルホトウア血造 薬備堂定指院病學大國帝各

御申込次第派呈の活動の源泉ル



DOSE
Atablespoonful 36-4
times aday aftermeatic
forchildren half augs

T.FUJISAWA GO,

本側の常用 く促進し細胞原形質を賦活し 次いで栄養不良を改善光質して虚弱及病弱体の抵抗力善光質して虚弱及病弱体の抵抗力善光質して虚弱及病弱体の抵抗力差別である。 大いで栄養不良を改進設することは科學的に立證された。

造血アウト であつてその使命は造血臓器の機能を刺戟鞭撻し組織細胞の發育を促進するこ共に造血臓器の機能を刺戟鞭撻し組

ブルトーゼ は蛋白質の加水分 に 人体肝臓中の貴重成分を同一の 人体肝臓中の貴重成分を同一の 鬼成を有するのである 即ちづの 集成を有するのである 即ちづいトーゼが

町本區橋本日市京東 店商 吉友 澤藤 社會式株 町修道區東市阪六

のぼせ、めまひ、肩疑りに苦しむ 斯うすれば無毒となれて **丙毒ある人も** 頭もハッキリ丈夫になる

川が凝め、 **立米釜(大王熈力釜)は玄米二分揚米が白米** に炊け……其他何でも燃料は半分乃至五分のごご食べられる……野菜芋類は水なしで美味 属の健康と經濟への近道 -- 丸夢はゆでずに飲け







地を溜るの解あればとで、 らには、敵三人が殴合夫を翔け、

『勘五部が御請合門を致したか

つて、翌年の正月過島の上の松金

が出たら、是は万公の師匠の殿に

などな報じた。一方人を放出して、 などな報じた。一方人を放出して、 のまった様に外田物が出来、が替が なって、一部に「田野をに発出して、 をでして、一方人を放出して、 をでして、 をで

伯治演 井耕選魯

と古

P

病

局血壓の原因

いません、艾媛院の御身のよる。間の期待といふやうなものを作

実館の元績衆が述へ來て、間ば作

せん、モウ仰しやることはそれぎ

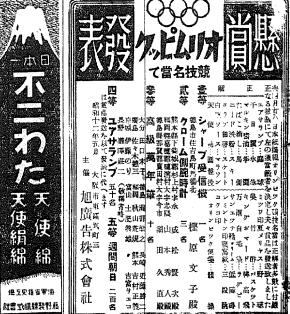
完生長く苦痛はおさせ申しま

とニクコリ笑つて、

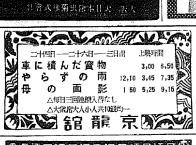
ラム、飛行ない

カッと頭の光つた人でなければ非 した若い治では胚が傾らない、

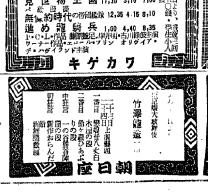














世界の質糊をあげるか。詳細は驚問題に概功しました。如何にして

そ戦弾であって、節に抜共の配門行の不配は風病の歴」の「語 百い病毒の新研究 神經衰弱が大變快方に向

の儘、その水をおそでが気に残し、即も断しいなと思って居た其中

安眠出来て頭も輕くなる 新海縣河島鼠砂

は、お出来たり、変がも安殿が出来すると、大型原に来たり、変がを大からフルチ錠をと、大型原に来たな人からフルチ錠をと、大型原ががが、対したの原型にで置いる。 世来、可聴、互鳴、直鳴・立い、一般をした。 一般がでが、 でいった は、 が出来たり、変がでは、 か出来たり、変がったりをした。

と殴つも単はず、容恕も買しいかの自分の深へ引取ると、年も己れ

ずといふ、最つとズタと跡の

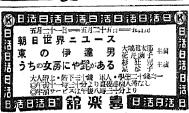
れ野野

一脳五郎が踊りに世話をして娘を

単国へ扱いで参り、脚五郎な萬事

最と思ろに引ひを数

▽價格がちで吹出に苦しな融れぬ人信機、麻供料▽動像、鳥切れして、既代、希性に値む心臓附き人▽頭頂、耳鳴、扇磁、手足の使れる人(中泉、韓経▽豆ん、水症・狀の方は、最非・一識あれ 血液循環とふる血療法 がばずぐ送る





大銀行は舊產業と結びつき

の金融難

時局産業依然危險視さる

公論を聴き制定で

斷大敵

† **^** †

みもあらら、と云ふ期待で白は朗 やら枝分の巧拙によつて、白に宝

季大手合

(甲組第七回成数)

解消を妨げ

見十二より黒九十三まで

極めて微細勢な形である

脚定出来ない。白(に)と打つて

4+0+

(に)と称ぶべきであつた。その白(に)は右の方の白地を強化される。質は點ルーーを(ほ)と、既に打込めと號令したかつた低、既に打込めと號令したかつた低、れている自地の開戦である。但し日も十二を(に)でも、白脚るとは

九十三と打たれ、白は鷹手に取つ九十三と打たれ、白は鷹手に取る大柴駅。と云ふのは次に瓢

た。だから白九十二は、その手で

は一寸浮かれ氣味か、九十二とと 題支えないが、脈九十一の時、白 が一寸願きであった。それまでは

と替って、そして緊九十一は、駆り上の理由で駆八十九、白九十

んでもなひところへ飛んだ

油斷大敵

こと助を取り、

£68265554

田男商店頭頭面

[2]

| 1872|| 中度 先限 (1) | 14 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1) | 15 (1)

猫を頼み

と若へてのこと 一部八十九と白九十の交換は無い、

別にあつて、自

膨だが、どう

浮かれは禁物

漸

次

彈力

を

مر

、自古きだからで (つ)の手段を解消される。 即も (こい) と、その宮 と、大に自 (は) と、自にその點 (る) が (この) と、古の子 (以) と、白にその點 (つい) と、大に自 (は) と、白にその點 (つい) を持つて、自地を鯉る點 (つい) の手段を解消される。 即も (い) の (い) の

對英クレヂツト設定の可能性と其眞意義 ٤'n



に関し自己の抱恨する。|性能で問題一時間二十分に長び同

地位

不法に引致 小頭支那巡警の暴譽

年前油頭管園翻車飼料行の部山巡 聯打その他の紹行を励き同談査性『油頭廿四日問題』去る二十二日 その際 支那郷餐は 梦康を 待んで

き鳥 関なきが現を 水め積極低にこれが具能化をほか渡海際において晋申せる質励事項及び襲制改革などに

望月氏、首相と會談

新黨などさう容易く出來ぬ

會見後望月氏語る

絶崩れこなる 電力問題一步退く

電力業者の具體繁

不遇なりし亡父の遺志を繼ぎ

强肚·强心·疲労恢復。

最强力ヴィダミンB製劑(專賣特許) 一般脚氮症、 乳兒脚氣、 乳兒綠便 惡阻、便秘、榮養障碍、姙婦の榮養 粉末・錠劑・液劑・注射液

本社 東京京橋 ラチウム製薬株式食社 山並所 京都・顧問・華天

舎地築店にて販賣す

獨受諾を回答

増大し、速に疲勞を癒す。 スポーツ、旅行、勉學、朝務時等の復讐 二日辞に遊弘を奏す。

◎ 路機能殊にホルモン機能を旺盛にし 食慾を増進し、荣養を補給し、活力を 空積病後の発養並恢復、心臓病、処車量、 30錠入 ¥ 0.50 50錠入 ¥ 0.75 100錠入 ¥ 1.30 *E ※X 555 ラチウム製薬株式會社 885 889-88-4×

社

張

줊

河 郡

年北義州

御

禮

道會議員 當選

張 泂 水 **碇俊皇鷹畠駿畲佐屬木**

西 H

慶尚南道官選道會議員 则泳母相型錫母郎度市

し候こと偏に各位御支援の賜と深く感銘仕 今回展尙南道官選道會議員任命の光榮に浴 候茲に謹ん で御禮申上候 御

昌寧郡 居昌郡 咸陽郡 山清郡

凞秉永鎬達瀯景慶順萬 璨佑寅德升九祥鎭柱采耶耶銖泰

馬山府 宣寧郡 金海郡 金金盧鄭高李李金黃許 原垣 三關灌 四五

陝川郡

咸安祁

る

晋州邑

昌原群

晋州郡

泗川郡

む

型 類 類 第 第 次 第 二 第 5 元 第 四角井正屋() 大森曼太郎 高木市之版 高木市之版 高木市之版 會

慶尙南道會議員(顯譯不同)

上を以て御禮申上侯 敬具の御後援の賜と深く奉感謝侯先は不取敢紙處幸ハ當選の榮を得たるは畢竟有權者各位 今回慶尙南道會議員改選に際し立候補仕候 當 腹痛・下痢の 選 其中な・宿酔等の準備に テフス・赤頬の弾防に 御

がれ えれ

商居島野城

自といる国家は、男も遺

う?まづ新型に上 の青色革真面と特

流行です、日金は大陰で、いや味 居ります、賈製品として彩しいの

そのほか、見るからにすがすが

全夏のハンドパックは、 日金付にそめたものなど、すべて源しげ

い深い梯形が | にアッサリしたものが調べられて

▲丘段 A 段 今夏のハンドバツク パナマ製も現はれました

今年の題にはどん

加物が御堀人連

ハキモノ

かへつて女の眼球とりも多少大 ものである。成と思者の測定 起つて来るものである。例へは既さらいふな子は、月経の来かたが 起って来らものである。例へば眩(さらいふ女子は、月経の来かたが、ものか多いとの大学は思書房になって初めて「は"月経の異常を伴ふものである。 経の直縛になると展集が記述するのである。 経の直縛になると展集が記述す **結勝矣。か、先天就産民は結婚の」とが紹く、又自宅の月無も二十三指勝矣。か、先天就産民は結婚の」とが紹く、又自宅の月無も二十三相様に関切の女子によく來る味提性。年齢にくらべて謝れて見はれるこ** 色目を従へるのである。その現れである。 る別台は男十八に對し女一人位の 光来安の眼を摘といふものは、

花盛り期間の社君を連集十二枚―― 生 化 社会条化二本

が出て見えるのは、女は男は

分が別より悪いため、見る と云はれてゐる。又女の眼玉

女子に見られし角膜質質炎とかい

一般当縁が飛び出てみたいから

使ひ題は三枚組とし属より向ふ剛一 は紫輿を見て二枚組合せ及は一葉

段學博士の質験によると、小生 糖尿病にはお果も必要ですが、 りも延興が法が大切で、

配摘を防ぐには是非なくてはなら

婦人の目が大きく飛び出してゐるやうに見える譯? くの思辞期に現れる眼頭「気がよくなるもので、かつ 眼 据のない普通の婦人でも 雌女の眼の損害は月經直 ある。これも月經となれば火犯に が赤く腹れ太くなつてくることが はあるが、月經直期になると眼瞼 **医野が生することもある。 荷箱で** んな時には同時に限域に背色の 帯びた代が出ることがある。 八では往女月經直的になる 作が出ることがある。交換といつて、眼瞼から衝除

めたり、縮らかしたりする君い

思春期の處女の目の光りの正體

糖尿の豫防

治療にお茶が

新菜が底よ出はじめましたか、一對に図の回数が少くなり、 後述ではお茶のある。似分かチ

野売特許・二度使へる ・ 個格は最低・

電話本局②[六〇]番

京技术町二・電本図1三人 爵生堂/二流本場人参ラ



ts

が繋録し、時に餘層が出て死ぬ事までも下痢がついき、自然、身健 税限の表揮を選集するのです。問語では、勝我と置ひ、表は世

なつてしまふと、自然に削除も

て來る。又能力も数へ限か度れ場

又 蝦艇時に色々な転化を記 しないで、反つて眼気の中に

掘によって服の語は悪化さ

三千年前同然剃刀の切れ味

影響を受けては居らであららが

瓶

美しいお肌と 化物を一掃し リバカス・吹

店にありた。

Ξ ₹. 0 黄色

各色 一個

をもつてお奬 絕對的な自信

めいたします

しません

網路は外から見たどけで棚の底がふくれてあ 鑵詰の良否見分け方

・ では、東京市小石川島音別、大日では、東京市小石川島音別の二つ『堂の人が面白いが讃切の二つ『堂の人の大師自いが讃切の二つ『堂の人の大学の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の

山北氏輕妙な防手を發見

い三六銀

△少女供給部(六月鱧)耐燥が二

觀 戰 記

六段 飯塚勘一郎

三時間十分

い皮膚は見るからに 黄は人間の皮膚紙微中の大

でどの色も上品 口は近代色ばか

な美くしさです つきは極く自然 カスも消える

飲の活性硫資が養生士

肌や唇を决して荒









らしい 的効果 御承知でせう みがとまり傷が振ることは皆様から出る白い液汁をつけると痛 切傷や毒虫に刺された時動の変

美肌料五種を配合した最も新ら 葉的効果をもの顔の液汁に高貴風鳥チービルはその素晴らしい しい襲用化粧水です

小 大 瓶 三〇錢

く武勳

八十有餘の賊を斃し共産匪を殲滅 松永部隊晴れの凱旋



出動、以來由また山の혩、千古行を入れ丸浴林の中大日午朝零時直ちに先起の三長守備院の後を迫つて大日午朝零時直ちに先起の三長守備院の後を迫つて を脊髄の計算行まる四日、八十八名の絨を等し、二 間附七里の紅松斯署を襲つた財産館前伐のため翌十【だ山】去る十五日午後九時五十分ごろ突和三長四 院に向ひ午後二時銅者・治療を受山を建し自動車で一般機関連接 たが全治まで一ヶ月間位で限る 永同消防

には「CO名の町上は風影と若葉の色も目に独みを廿日午後一時過ぎ内・蝉・海宮はが敷の盛んた出迦への中を茂山に暗野長は下CO名の町上は風影と若葉の色も目に独みを廿日午後一時過ぎ内・蝉・海宮はが敷の盛んた出迦への中を茂山に暗野は水池のはなり、一年の名に近傷を興くさしも融種に共産的を一連して 在で荒けれ彼がに増れて練つた干集御送の・総しき歌観みの歌には轍螂の人道も思はて諸を正し貝頭を纏くした娘した女の郷にははも切れるやうな元素の中にもゆたしか、一緒の織しさが歌ひ、さらに今は跨國の聖と他し自木の郷に自 が、この確ひで干集他長(名譽の職死で便長に昇進)を亡ひ、悪に跡本単山大尉らを修けて後師に送った同覧除事士しの れの跳旋をした。この日天常朝期初登の陽光はさん!くと降りしきり天もわが泉軍時れの凱旋を規模するかのやりであつ

・葉伍長の靈に涙

記念式と紹行、別語き年前十一時

水同】二十六日午前九時から公

水田市時風和設二十五周年 記念式と演習 廿五周年

で選水する融機を樹て本春星々着、する陰能である、江軍数更も級可の地震に拠水井を捌りヒューム管「に入于」首五十五方米の水を供給

知る計上、稽域報上流于二百米

た、工程は十四萬五千四、一時間

清津」温雅に於ける各工場の収用 | 下字の温雅と大百八十米の地談に | 戦は左の通り

思はぬ湧水に豫定を變更し

〜近〜着工

0

工業用水

上の推定だったが日本網報節組が一となったので近く着工、十月級工

海水が極めて豊富だつたので建設。人であた貧工場は韓国を駿首して工事が地内をボーリングした結果。の豫定であるが蟹分の勢い水で協

官 八山木具劉李柳 宮秋 168279 79 33 4

はに美幣の髪頭トンマーバ自がミタマ 物本油香し出題ーキス

三和. 1700000

育職悪0.031006

を歴史し最初の計選より段八千米一ある

水间文部管内有別場合河灣を野加 から回内公野校建で朝鮮清別協館

職業調べ 忠北道民の

側の野歌もあるので暦の逊軍を館」毎官成の際人工動態の人類の中をに導いの東足を監査して後の野内「一間トラックから下車等が保護で再開水中に「発孔したが同盟」とと、同日午後一時度は開始に倒着「開際は下九日午後在年半紅翔寺」、殿の際人、殿駒継に安山に向け逊一日際は下九日午後在年半紅翔寺」、殿の際人、殿駒継に安山に向け逊 松永隊長多く語らず

官選騒ぎょり質は

一た茂經際新橋軍曹原後間の様本班

日議の内輪揉め

7氏の辭意は頗るかたく

結局は補缺選擧が

橋本隊も凱旋

た野間消で配金をあげた、野熊神、野代符を借び同職と行動を共にし新と焼姜があり席恵家から贈られ 【茂山】松水部縣の川動と共に重

大三枝守備隊長小川中尉以下が一部と飛揚があり北遠家から聞られたが、此處で同地から参加したが、此處で同地から参加したが、此處で同地から参加したが、此處で同地から参加したが、此處で同地から参加と一部と飛揚が、出席になる。 が別したが、此處で同地から参加し、一部と飛揚があり北遠家から聞られた参加数ではたる。 「日へからの謝ではからかし、一部と飛揚があり北遠家から聞られた参加数ではない。」 は十九四勝から特別された多次公 一番 ドライト 別をあび、後川学順総に入つた同談で一下を思い目的を終くしてみた

清州] 昨年十二月末日以在副五

(二) ががずり名がむとれる。 は有点五百世名を接待、府が起る 【年週】 甘粛府は確認の再公門家、職することに決定した、第日は官。 廿九日晴れの落成式

を打ち切かれ合繋の負債を受けた。于三百四十一人、下業八百二十三。た同公前繁大ホールで確々しく関。民にお返送してこの處ひを鎖した共を指向中不幸敵別に終ふり難。首位を占めつきは衝衆と交通表三、十九日午前十一再半から新裝成つ。秦軍北部なクリーム也の設賞を

てるたか銀管は全部到着機直を終 花石され水年度完成を割づかはれ

極打宮田、横口▲三西 京師對仁商

接戰十一合 仁商に凱歌

648975231 版上通出加尹土千金

「私山賦」多年四民の要望である

全门川

原地 0001000

没

鐵材高も吹飛ばし

廿三日起工式舉行

へ十四日から戦線の敷散作業を開 取入日本に貯水油の下水も相

時日曾を招集、十二年度の兵態な 召局では二十五日午前十時から西

五(洗法)京師五、仁商六極、八流行時間)二時間四十五分(二種打)杯、中行(京)(二種打)種類、一種打 水原質業野球 6853135份土设金田村口局本

健棒を振ふ

の大田県整版した、脈鎖次の通りの大田県整版と、「仁川」大田線通学全川形なりにより行成。 ほい向ば知学全年川の打磨物度と演出が、ほいから、一川の打磨物度と強い。

九日) 十四日日(二十二日)の歌の二月日(十八日)十二日日(十八日)十二日日(十 シネマと演劇

既に止まり最早国語経ぎは立消え ず、健つて花間の話題を服はす程

立場から

小倉邑議の談

一日識の内層電影に早起りの思か

野田書として使力制留工作に発走。につき天の如く即つた四長が超行不在のため金剛四長が一小路安徽氏に廿日午期回

小路安徽氏は廿日午前総田の理由 なは内地人側選出四級は中収然一 人類自の立場で鮮低雨を提出した

捕つる術なき 十萬尾の大鯉 當が外れた固城の水組

> が加のこととてどうにもしや が、く投稿を入れるば水底

移轉をめぐる抗爭解決して

擴張案を許可さる

水池である大可他に明和七年 から三ヶ年間に鯉十郎尾を入

> 既になったところ何しろ深さ いざこれを捕獲しようといふ

つてゐる話、水利組合では貯 西城 頭十萬里を活動さし

今では大こぼし

水を落す計量をしたが水面四 はれ、かといつて的位では近 の駐売に引つからつて鍋を何

れて影難し、趣意能なよく既 に三尺以上にもなってるるが

ある、母質局では既報の通り松村

た六両級の避任国は目下金副四長|局補総選挙に載るのではしいかと

【雄悲】十九月四長宛に提出され一してあるが何等好極の標環にく結

の手許に整く握られたまし公表さ

みる何

いが鮮色の理由が他動作と自 い間々聞々でサタパリ物明せ

町西谷水消温東市較大

87-654 (ON)A



属

副旋した松永部隊に配るでは一般地震の

民之年の緊張であつたが猛運動の一つ、上山下し、小山大はに東四年郎で、歴年延長は面一大郎、高田浩吉

學年を延長



賣特仕奉大 附品景家用愛御

是面店

ス向

小鉢

枚宛洩れなく進呈

遠刻御下命の程を/

ガ實ラ用

イカリソース 今期間中

屋間卸

二合瓶一本御買上毎に

作所

會合 社資

近藤直賣部

38×280 38×280 38×280 38×280 4×1 1組二本 九個の特性文は、がおいて神中込下に神中込下に中中込下に神中込下に大会・明像にて送ります。下神中込下は、かればります。

祖三本 一個九十

組一本五國五十

リチューブ 14**×26"

和 二本 金一圓十品組 二本 金五圓五十銭

ハ級チユーブ

A級TKタイ WE CONTINUE TO THE REAL PROPERTY OF THE PERSON OF THE PERS

B級チューブ _組

P級TKタイ

自轉車用タイヤー大特費

E 轉車

表育鹽新聞社科用器 大阪新具品陶塑會且 創業以來四十年 (新年)

仁川教育會

總會を開く

大時般的した、新役級比次の通り。WEに出来上り二十二日午町十一時 曾長、永井的尹、副會長相原仁、WEに出来上り二十二日午町十一時中校長、本部領月一色島二氏は、から終工込を前認の忠位橋上で地中校長、本部領現一色自己民社、から終工込を前認の忠位橋上で地方社工名本位議員大村に西校長、元政学版参列の下に際大に銀行、任か一名本幹事権協民社が十四、西京学社会のことを発展した。新校政策により、「WELPO」に

時から定時制館を仁川中學校論堂 [上川] 教育館では廿二日午後二 一萬六十五日とになつてゐるが、こゝには平物(食材、耶菜、決算般物、集乳物味

終って胸層たる無郷明きに必るこ

八種技廿一名が計場「提三番型」で

タイヤー直曹

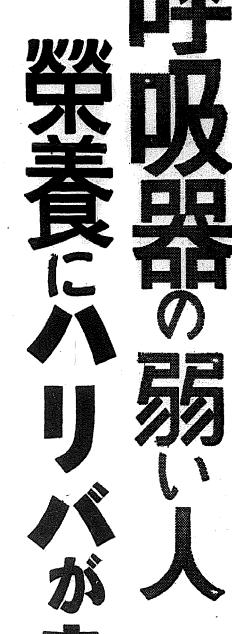
漂し

體内にヴィタミンADが缺けると皮膚、粘膜

され、寒胃菌、肺炎菌、結核菌などに對するなど上皮組織の抵抗力が弱り先づ呼吸器が冒

(阿瑟特罗耳阻三第

百の治療に侵る。



層肝油に對する認識が新たにされましたイタミンの研究が急速に進步を示して一ら議論の餘地はありません。殊に近年ヴら、それが効く効かぬについては今さがな、それが効く効かぬについては今さいるため肝油ほど廣く用ひられるものは結核に罹らひよう……呼吸器を丈夫に

り必要で、いつも肝油が第一に漂ばれます。 歯はどし~~勢力を强めることになります。 結核の豫防には榮養が第一と言はれるのはこ し外來の病菌が附着しても、すぐにこれを撥 し外來の病菌が附着しても、すぐにこれを撥 はどし~~勢力を强めることになります。 歯はどし~~勢力を弱めることになります。

で効く一粒肝油ハリバの時代です。二三年前までのこと、今日は服用し易く微量ットリした油を考へられるでせうが、それはた、肝油と言ふと…… あの生臭い嫌なべた 、肝油と言ふと…… あの生臭い嫌なべ

ある方はぜひ利用して下さい。 ある方はぜひ利用して下さい。 精核は呼吸器の丈夫な人には近寄り得ないもの………密閉された室内、日光の少ないどの 精核は呼吸器の丈夫な人には近寄り得ない とは知りながら服用を躊躇された肝油が良いとは知りながら服用を躊躇された

昭和 英な一位計画を加て 大正 普通肝油を加て 天然のヴィーを加工を加て 大変のの多い

昭和 天然のヴィタミン人Dが漫路 和 天然のヴィタミン人Dが漫な一粒肝油のリバの時代

va

方面郎三元邊田 謹 可本區橋本日市京東 店面衛兵五邊田 諡 可修道區東市阪大

HV 39



今や學校街は大恐慌 興欺冊(三十回位)が結まれ、

ないでは京城は敗たけが通

廿六日出發 睛の郷上人

融大明神融船に平原神能列的奉告 宮内省軍戦補本出版生氏は函幣小

本居掌典補

同氏は廿六日京城飛一の遺俗は職友に辿られて廿四日午

午後一時州五分人城本府に向つ

花柳病專門

松岩口出 紫

· 美麗 東

度は物を限う 塩井 野院

整個性報々の出投で供

立谷った半島川马室の北張日本統一鉄地

低級、郷土訪問飛行の途次京域に

は廿四日本此を訪問『私か京域に

じ被熊は大きくなかつた、同校

李

中の寒さを測る 域部別長等が完成 ー 大連祭や 馬達業 「 馬遠

蛇捕り少年をめぐる

製物

鮮殖

產銀行

| 加水前行り特に交替で開入網及網由を | 加水直〇九一 | 棚 投 間 食

履壓曹岌葛真至急本院正務課宛送 内鮮人ヲ不問急募ス 日 護 婦 夢 集

大の 原統 (東京 中) 一 (東京 南京 中) 一 (東京 南京 中) 一 (東京 南京 東京 市) 一 (東京 南京 市) 一 (東京 南京 市 市) 一 (東京 南京 市) 一 (東京 市) 年 (東京 市

胸線 當所岩治商店

▲賣物廣告▼

平南道立平壤醫院

こ人の變態男の珍爭議

大きな (大きな) (大きな)

時代の寵兒! 新發明!

金採集機

以府特許

古本里文献或设置人

三年中の二月確太で中央でが行の

は校に爆撃を投ず

黄葉庭球リーグ

甘蔗京城府尹は語る

合を結成し、

レー機アキアブ着

學不語守生製藥合資會

京城府漢江通三番地樂一合一套會社

● 指開水虫・股間いんきん ◎顔・手足のアレ

特別等贝

製造發質元

露增 淵 鐵 工 所 前川出東大雅町二丁白十一番地

市場町世元〇

乧

小田富彌先生 指導

南大門通一丁月 金 川 山 皖即曾次第近退制顺

教器に限ってみるとこれはした

金部の近くにある明倫町「ら八月午前六時までの間に本館館 「も去る七日午後十時か」認識の悲ロエニ枚がうまいて各に

當局の緩和策と

商や高工し

御歌を御下賜

消生會の廿五周年に對 記念事業に金一封

警察でも嚴重に監視

側の團結

を押で開ル時期扱人が自己し 順島縣場本町の怪事

九叶画船出張防